

教育課程

大学進学・卒業後も活躍できる教養をつける



特進クラス〈ESクラス・難関大クラス〉

お互いに切磋琢磨し、難関大学合格や将来のリーダーを目指す

令和2年度入学生から、特進クラスの名称をES (English Specialized) クラス・難関大クラスに変更しました。生徒たちがお互いに切磋琢磨し、国公立大学や難関私立大学に挑戦しています。毎年クラス替えを行い、生徒たちの夢の実現にいつでも寄り添う指導体制をつくります。例年クラスの半数以上が国公立大学に合格し、本校の進路実績を牽引しています。

クラス編成例 ※1、2年生はESクラス、3年生は難関大クラスとなります。

1年	ES 40人	2組 40人	3組 40人	4組 40人
クラス替え				
2年	ES 40人	2組文理混合 40人	3組文系 40人	4組理系 40人
クラス替え				
3年	難関大 文系 32人	難関大 理系 32人	3組 理系 32人	4組 文系 32人
				5組 文系 32人

特進クラスの特徴について

- ☐ リーダーを育てる ☐ 難関大合格を目指す ☐ 普通クラスより週1時間多い授業
- ☐ クラス一丸となって講習や勉強合宿(春休み2泊3日)に取り組む ☐ 進級時に希望制による入れ替えを行い、互いに切磋琢磨する

英検講習&オンライン英会話

グローバル社会で活躍できる、英語力を身につける

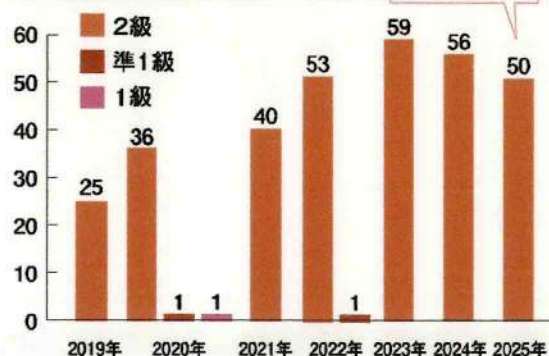
✓充実の英検講習

ESクラス、一般クラスともに英検上級資格取得のための指導を2次面接対策だけでなく1次のリーディング、リスニング対策やライティングの個別添削も行っています。近年の入試制度では英検取得者に有利な配点を設定する大学が多くなりました。高校生の段階で英語の4技能(聞く・話す・読む・書く)を鍛えることは、社会人としての高い教養を育む素地となるとともに、大学入試合格を勝ち取る強みとなります。

✓演習は、生徒一人に一人のネイティブ講師

令和3年度から、オンライン英会話を1・2年ESクラス全員で実施しています。受講生一人ひとりにタブレットを持たせ、海外の英語講師とリアルタイムで会話演習を行います。生徒一人に一人のネイティブ講師が対応するため、個々の実力に合わせた指導を受け、毎回会話内容へのフィードバックがあります。県内公立高校では本校が最も早く導入しました。

英検の合格者推移



オンライン英会話システム導入は県内で本校が最も早い!



大学の多様な入試形態に備え、あらゆる方向性に対応した教育課程を編成し、幅広く、教養を身につけることができます。

文系・理系を問わず英語の単位数が多く、文系でも数学をしっかり学ぶことができ、3年次には多様な選択科目を設定します。

総合的な探究の時間「鍾馗ゼミナール」では、3年間を通して地域行政や大学・社会人、卒業生の方々の協力を得ながら、将来の社会的・職業的自立に必要な能力や意欲を育みます。



C-project

大学進学・卒業後の世界や、社会の課題に触れて、「自分の将来」と「社会の未来」を探究

Cプロジェクトとは

生徒一人ひとりの社会的・職業的自立に向けて必要な能力を育成していきます。「何のために勉強するのか」その答えを見つけるために、「大学の向こうにある社会」に触れることを通じて、学びの意欲を向上させる取組です。

「Cプロジェクト」のCは

Career (キャリア) + Cooperation (協働性)
Challenge (挑戦) + Confidence (自信)
Creativity (創造性)

1年生【社会を知る】

- SDGs基礎学習
- 地域課題探究活動



2年生【他者を知る】

- 高大連携探究活動
- オープンキャンパス参加



3年生【自己を深める】

- キャリアプラン表明書
- 学年主任・管理職面談



具体的な取組

SDGs17の目標に関して 地域課題の探究活動を実践します

SDGs17の目標への理解を深めるために、ワークショップや講義を通して基礎を学びます。地域の企業・団体へのフィールドワークを行い、地域課題や社会課題の解決に向けた探究活動を進めます。グループで課題解決策を考え、報告や発表を重ねて検討し、地域と連携しながら実践します。



企業・大学・行政との連携を推進し 地域や社会と自分のつながりを深めます

SDGs未来都市に選定された御殿場市や、SDGsに取り組む企業や団体と連携した学習プログラムを進めます。高大連携では、大学生の来校や大学訪問などの協働学習の機会を通して、進路選択や進学への意欲を高めます。市内の中学校への出前授業や医療現場の体験など、地域連携の新たな試みも実践します。



社会的・職業的自立に向けて、 自分の将来を掘り下げる

2年次3学期から「キャリアプラン表明書」を作成します。自分の進路について真剣に考え、何度も書き直すなかで整理され、担任・学年主任・管理職との面談を通して、自分の進路について明確に説明できるようになります。

